

JPCOARスキーマ ver2.0 項目一覧

											正規化				エラーチェック					
No	項目名	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	繰り返し回数	説明	注重点	推奨例	非推奨例	語彙	oai_dcへのマッピング	oai_dcへの変換対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング	
1	Title	タイトル	dc:title		TRUE	M	1-N	コンテンツのタイトル。論文の場合、論題である。コンテンツ本文と別言語のタイトル情報も必ず記入する。タイトルの言語情報はxml:langに記入する。	タイトル情報が多言語ある場合は、要素を繰り返して記入する。ただし、各言語コードでdc:titleの出現回数は1回までとする。優先度の高い言語表記の順に記入する。目次タイトル、巻封タイトル等がある場合は、dcterms:alternative (その他のタイトル) に記入する。コンテンツが別語の一部 (巻など) である場合、dc:title (タイトル) には章などのタイトルを記入し、目録全体のタイトルはjpcoar:relation (関連) に記入する。片仮名ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Kana"、ローマ字ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Latin"とする。また、ヨミを記入する場合はヨミとは別にxml:lang="ja"の情報も必ず記入する。	<dc:title xml:lang="ja">情報開発時代の研究基礎構想</dc:title> <dc:title xml:lang="ja-Kana">ジョウバクハツ ジダノ ノ クンキウ キョウ</dc:title> <dc:title xml:lang="en">Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> <dc:title xml:lang="zh-cn">“加速”句約叙事表达浅析</dc:title>	xml:langの指定がない。記入は推奨しない。 <dc:title>情報開発時代の研究基礎構想</dc:title> 複数言語の並列表記は推奨しない。 <dc:title xml:lang="jaen">情報開発時代の研究基礎構想 = Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dc:title> 収録名を含めることは推奨しない。収録名はjpcoar:sourceTitle (収録名) を使用する。 <dc:title xml:lang="ja">NIJの概要(日本国国会雑誌)</dc:title> 同一言語指定の要素を繰り返してはならない。 <dc:title xml:lang="ja">情報開発時代の研究基礎構想</dc:title> <dc:title xml:lang="ja">データマイニング、次世代サーチなどの研究</dc:title>	title	xml:lang属性は切り捨てる	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①要素がない。 ②xml:langが重複している。(xml:langがない場合も含む) ③xml:lang="ja-Kana"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ④xml:lang="ja-Latin"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。	①xml:langが語彙に存在しない。(xml:lang属性のみ登録になる)	①xml:lang が存在しない。 ②1つ目のデータのxml:langが13 dc:language と異なる。(2コードの違いを考慮)		
2	Alternative Title	その他のタイトル	dcterms:alternative		TRUE	MA	0-N	目次タイトル、巻封タイトル以外のタイトルを記入する。	その他のタイトルが多言語ある場合は、要素を繰り返して記入する。各言語コードでdcterms:alternativeの出現回数は1回以上1回以下とする。複数回繰り返して記入してよい。本タイトルの言語情報はdc:title (タイトル) に記入する。片仮名ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Kana"、ローマ字ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Latin"とする。また、ヨミを記入する場合はヨミとは別にxml:lang="ja"の情報も必ず記入する。	<dcterms:alternative xml:lang="ja">データマイニング、次世代サーチなどの研究</dcterms:alternative> <dcterms:alternative xml:lang="ja-Kana">データマイニング シセダイ サーチ ナド ノ クンキウ</dcterms:alternative>	複数言語の並列表記は推奨しない。 <dcterms:alternative xml:lang="jaen">情報開発時代の研究基礎構想 = Research Project on Cyber Infrastructure for Information-explosion Era</dcterms:alternative> 収録名を含めることは推奨しない。収録名はjpcoar:sourceTitle (収録名) を使用する。 <dcterms:alternative xml:lang="ja">NIJの概要(日本国国会雑誌)</dcterms:alternative>	title	xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:lang="ja-Kana"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ②xml:lang="ja-Latin"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ③xml:langが語彙に存在しない。(xml:lang属性のみ登録になる)	①xml:lang が存在しない。			
3	Creator	作成者	jpcoar:creator		FALSE	NA	0-N	コンテンツの作成に責任を持つ個人または団体等。creatorTypeにはコンテンツの作成に直接的に関与する役割を機軸に記入する。	字位論文の場合は必ず記入する。複数の署名が存在する場合は、第一署名から順に記入する。コンテンツの作成に直接的に関与した者(作成者、関係者に関与した者)を著者として明瞭に区別し、著者の役割であるcontributorTypeの略称に該当する役割を持つ者は著者番号として記入する。	<jpcoar:creator creatorType="著"> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja">夏目 漱石</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="en">Natsume, Soseki</jpcoar:creatorName> xml:lang="ja-Kana">ナツメ, ソウセキ</jpcoar:creatorName> <jpcoar:familyName xml:lang="ja">夏目</jpcoar:familyName> <jpcoar:givenName xml:lang="ja">漱石</jpcoar:givenName> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja">夏目 金之助</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="en">Natsume, Kinnosuke</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja-Kana">ナツメ, キンノスケ</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://www.isni.org/isni/0000000121691048">0000000121691048</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:affiliationName xml:lang="en">The University of Tokyo</jpcoar:affiliationName> </jpcoar:affiliation> </jpcoar:creator>					①14 dc:type=thesis(bachelor thesis/master thesis/doctoral thesis) のとき、異なる存在しない。					
3.1	Creator Name Identifier	作成者識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	MA	0-N	作成者を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する (例: 0000-0001-0003-0004 (ORCID) , 30413925 (e-Rad_Researchers), 0000000378057894 (ISNI) ) , nameIdentifierScheme にIDを識別するスキーマを以下の統制構文から選択して記入する。・ e-Rad - NRID - ORCID - ISNI - VIAF - AID - kakenh - Ringgold - GRID - ROR。	jpcoar:nameIdentifierの値は登録情報のみを付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマを指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ORCID" nameIdentifierURI="https://orcid.org/0000-0001-0002-0003">0000-0001-0002-0003</jpcoar:nameIdentifier>		eRad_Researcher NRID (非推奨) ORCID ISNI VIAF AID kakenhi (非推奨) Ringgold GRID (非推奨) ROR	creator		①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換			①nameIdentifierSchemeが存在しない。 ②nameIdentifierSchemeの語彙に存在しない。 ③nameIdentifierSchemeが語彙別のフォーマットを満たしていない。(括弧別表参照)		
			nameIdentifierScheme		FALSE	M	1	nameIdentifierURIにIDをHTTP形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない (例: https://nrid.nii.ac.jp/nrid/1000030413925/ (NRID) https://orcid.org/0000-0001-0002-0003 (ORCID) http://eml.org/eml/0000000062849737 (ISNI) https://viaf.org/viaf/55614190 (VIAF) ) 。												
			nameIdentifierURI		FALSE	MA	0-1													
3.2	Creator Name	作成者姓名	jpcoar:creatorName		TRUE	MA	0-N	作成者の姓を記入する。個人名の姓の区切りは「姓, 名」(カンマ半角空白) とする。英語記号のフォーストネームが不明な場合は姓と名でよい。ミドルネームがある場合は、「姓, ミドルネーム, 名」を記入する。	各言語コードのjpcoar:creatorNameの出現回数は1回までとする。前書きや後書き、補記は記入しない。監督者や指導者のような関係性役割の者はjpcoar:contributor (関係者) を使用する。出版者はpublisher (出版者) を使用する。片仮名ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Kana"、ローマ字ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Latin"とする。	<jpcoar:creatorName xml:lang="ja">夏目 漱石</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="en">Natsume, Soseki</jpcoar:creatorName> <jpcoar:creatorName xml:lang="ja-Kana">ナツメ, ソウセキ</jpcoar:creatorName>	langの指定がない。記入は推奨しない。 <jpcoar:creatorName>夏目 漱石</jpcoar:creatorName>	creator	xml:lang属性は切り捨てる。	①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:lang="ja-Kana"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ③xml:lang="ja-Latin"のデータが存在するとき、xml:lang="ja"のデータが存在しない。 ④xml:langが語彙に存在しない。(xml:lang属性のみ登録になる)	①xml:lang が存在しない。			
			nameType		FALSE	R	0-1	名前の種別を記入する。姓名に機関名を記入する際は「organizational (組織)」を選択する。			Organizational Personal									
3.3	Family Name	作成者姓	jpcoar:familyName		TRUE	O	0-N	作成者の姓を記入する。作成者が個人であり、姓が判別可能な場合は記述する。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	各言語コードのjpcoar:familyNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:familyName xml:lang="ja">夏目</jpcoar:familyName>										
3.4	Given Name	作成者名	jpcoar:givenName		TRUE	O	0-N	作成者の名を記入する。作成者が個人であり、名が判別可能な場合は記述する。ミドルネームがある場合は、「ミドルネーム, 名」を記入する。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	各言語コードのjpcoar:givenNameの出現回数は1回までとする。日本語のヨミは記入しない。団体名は記入しない。	<jpcoar:givenName xml:lang="ja">漱石</jpcoar:givenName>										
3.5	Creator Alternative	作成者別名	jpcoar:creatorAlternative		TRUE	O	0-N	作成者に別名がある場合、その名を記入する。記述方法はより注意点を参照する (作成者姓名) に準じる。各言語の出現回数は1回以下とする。複数記入可能とする。	片仮名ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Kana"、ローマ字ヨミの言語情報はxml:lang="ja-Latin"とする。	<jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja">夏目 金之助</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="en">Natsume, Kinnosuke</jpcoar:creatorAlternative> <jpcoar:creatorAlternative xml:lang="ja-Kana">ナツメ, キンノスケ</jpcoar:creatorAlternative>										
3.6	Affiliation	作成者所属	jpcoar:affiliation		-	R	0-N	作成者の所属する機関名。		<jpcoar:affiliation> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://www.isni.org/isni/0000000121691048">0000000121691048</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:affiliationName xml:lang="en">The University of Tokyo</jpcoar:affiliationName> </jpcoar:affiliation>										
3.6.1	Affiliation Name Identifier	所属機関識別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	R	0-N	所属機関を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する (例: 000000012192178X (ISNI) , https://ror.org/057zh3y96 (ROR) ) , nameIdentifierSchemeにはIDを識別するスキーマを前項と同様から選択して記入する。nameIdentifierURIにIDのURL形式で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない。	jpcoar:nameIdentifierの値は登録情報のみを付けず、IDのみを記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマを指定する。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI" nameIdentifierURI="http://www.isni.org/isni/0000000121691048">0000000121691048</jpcoar:nameIdentifier>	kakenhi (非推奨) ISNI Ringgold GRID (非推奨) ROR			①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換				①nameIdentifierSchemeが存在しない。 ②nameIdentifierSchemeの語彙に存在しない。 ③nameIdentifierSchemeが語彙別のフォーマットを満たしていない。(括弧別表参照)		
			nameIdentifierScheme		FALSE	M	1													
			nameIdentifierURI		FALSE	R	0-1													
3.6.2	Affiliation Name	所属機関名	jpcoar:affiliationName		TRUE	R	0-N	所属機関の名前を記入する。所属機関名の言語情報はxml:langに記入する。所属機関名が複数登録されている場合は、本文書と同じ言語の所属機関名を最初に記入し、続いて別言語の所属機関名を繰り返して記入する。各言語コードのjpcoar:affiliationNameの出現回数は1回までとする。	略称ではなく、正式名称を記入する。記述は機関名までとし、部門名など下位関係の情報は記入しない。当該コンテンツが作成された時点の所属機関を記入する。所属機関名が複数登録されている場合は、本文書と同じ言語の所属機関名を最初に記入し、続いて別言語の所属機関名を繰り返して記入する。各言語コードのjpcoar:affiliationNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:affiliationName xml:lang="en">The University of Tokyo</jpcoar:affiliationName>										





JPCOARスキーマ ver2.0 項目一覧												正規化		エラーチェック					
No	項目名	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	規定回数	説明	注視点	推奨例	非推奨例	語彙	oai_dcへのマッピング	oai_dcへの変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング
12	Date	日付	datacite:date		FALSE	MA	0-N	コンテンツに関連する日付を記入する。日付はW3C Date and Time Formats で規定する形式 (YYYY-MM-DD, YYYY-MM-DDThh:mm:ssZ, YYYY-MM-DDThh:mm:ssTZD, YYYY-MM-DDThh:mm:ssTZD, YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sTZD) で記入し、日付の範囲はRKM5-ISO8601で規定する形式で記入する。 dataTypeは以下の統制語彙から選択して必ず記入する。 - Accepted - Available - Collected - Copyrighted - Created - Issued - Submitted - Updated - Valid	発行日 <datacite:date dataType="Issued">2015-10-01</datacite:date> エンタープライズ版の利用開始日 <datacite:date dataType="Available">2016-01-01</datacite:date> 日付範囲がある場合 <datacite:date dataType="Collected">2004-03-02/2005-06-02</datacite:date>	dateTypeを省略してはならない。 <datacite:date>2015-10-01</datacite:date> 不明な年を記入してはならない。 <datacite:date dataType="Issued">19--</datacite:date>	Accepted Available Collected Copyrighted Created Issued Submitted Updated Valid	date			①全角 -> 半角 ①日付の正規化			①dataTypeが存在しない。 ②dataTypeの語彙が存在しない。 ③W3C Date and Time Formats, RKM5-ISO8601で規定される形式であるかのチェック。 ④MM-DDの妥当性チェック。(周年含む)	①accessRights=embargoed access のとき、dataType=Available のdate属性が存在しない。
13	Date Literal	日付 (リテラル)	dcterms:date		TRUE	O	0-1	コンテンツの作成、発行等のライフサイクルに関連する日付をリテラルに記入する。 datacite:date (日付) には、統制された方法により記録された日付情報を入力する。本項目では、統制された方法で記入することができない情報をリテラルに記入し、補充することができる。	高麗記号はdatacite:date (日付) に記入する。 不明な日付を除き、datacite:date (日付) の記入を併せて行うことを推奨する。 コンテンツの言語に関する時間的範囲は、dcterms:temporal (時間的範囲) に記入する。	日付の年号表示 <dcterms:date xml:lang="ja">宝暦年間</dcterms:date> 日付の範囲がある場合 <dcterms:date xml:lang="ja">寛政壬子</dcterms:date> 不明な年 <dcterms:date>19--</dcterms:date>	西暦記号を補記する。 <dcterms:date xml:lang="ja">享和3 (1803)</dcterms:date>			①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①日付の正規化		①xml:langが語彙に存在しない。 (xml:lang属性のみ非登録になる)		
14	Language	言語	dc:language		FALSE	R	0-N	コンテンツ本文で用いられている主な言語を記入する。ISO-639-3 言語コードで記入する。ISO-639-3 のマクロランゲージの使用は任意である。	言語名を記入しない。国コードを記入しない。優先度の高い語彙順に記入する。	コンテンツ本文が英語 <dc:language>eng</dc:language> コンテンツ本文が英語と日本語 <dc:language>eng</dc:language> <dc:language>jpn</dc:language>	ISO 639-1は推奨しない。 <dc:language>ja</dc:language> 1要素に複数の言語を記入しない。 <dc:language>engjpn</dc:language> 大文字+小文字を使用しない。 <dc:language>JPN</dc:language> <dc:language>e n g</dc:language> 言語を記入しない。 <dc:language>日本語</dc:language> 国を記入しない。 <dc:language>US</dc:language> ISO-639以外の規格の文字コードを記入しない。 <dc:language>en_US</dc:language>	language		①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換	①言語コードの変換	①語彙に存在しない。			
15	Resource Type	資源タイプ	dc:type		FALSE	M	1	コンテンツの種類を資源タイプ語彙表から選択して記入する。rdf:resourceには各統制語彙に対応するCOAR Resource Type (https://vocabularies.coar-repositories.org/resource_types/) URIを記入する。	departmental bulletin paper (紀要論文) およびarticle (記事) は、journal article (学術雑誌論文) のURIを記入する。	学術雑誌論文の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">journal article</dc:type> 紀要論文の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">departmental bulletin paper</dc:type> 博士論文の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_db06">doctoral thesis</dc:type> データセットの例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_db01">dataset</dc:type> 記事の例 <dc:type rdf:resource="http://purl.org/coar/resource_type/c_6501">article</dc:type>	rdftypeを省略してはならない。 <dc:type>departmental bulletin paper</dc:type>	資源タイプ語彙表参照	type		①要素がない。 ②語彙に存在しない。(資源タイプ語彙表参照) ③doctoral thesisのとき、NDL博士論文提出チェック(別項)				
16	Version	バージョン情報	datacite:version		FALSE	O	0-1	データの更新に伴うバージョン番号を記入する。*メジャーバージョン番号*"/マイナーバージョン番号"の形式で記入することが望ましい。	データの更新のみ使用する。バージョンの変更がある場合は、記入が望ましい。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータコードを作成する。その場合は jpcoar:relation (関連情報) に旧バージョンとの関係性を記述する。論文のバージョン情報についてはoaire:version (出版タイプ) を使用する。	<datacite:version>1.2</datacite:version>	バージョンに番号以外の文字列を記入してはならない。 <datacite:version>ver 1.2</datacite:version>		①全角 -> 半角		①と次のいずれかを満たさないものはエラーになる。 ②[0-9]+-[0-9]+の形式 ((数字)[ゼリオ][ドット][数字]) ③[0-9]+の形式 ((数字)のみ)				
17	Version Type	出版タイプ	oaire:version		FALSE	MA	0-1	論文のバージョン情報を記入する。以下の統制語彙から選択して記入する。 - AO: Author's Original - SMUR: Submitted Manuscript Under Review - AM: Accepted Manuscript - P: Proof - EVOR: Enhanced Version of Record - CVOR: Corrected Version of Record - NA: Not Applicable (or Unknown)	著者最終稿 (査読後、最終的に出版社に受理された原稿) の場合 <oaire:version rdf:resource="http://purl.org/coar/version/c_ab4af688f93e57aa">AM</oaire:version> 出版原稿の場合 <oaire:version rdf:resource="http://purl.org/coar/version/c_970f4844bd8885">VOR</oaire:version>	AO SMUR AM P VOR CVOR EVOR NA	type		①要素がない。 ②語彙に存在しない。 ③oaire:versionが指定されていない。						
18	Identifier	識別子	jpcoar:identifier		FALSE	M	1-N	コンテンツを識別するユニークなIDを記入する。記述方法は選択したサービス (DOI) に依存する (例: https://doi.org/10.18926/AMO/54599 (DOI) http://hdl.handle.net/2115/64495 (HDL) http://ousar.lib.kanayama-u.ac.jp/54559 (URI) ) 。 IdentifierTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - DOI - HDL - URI	リポジトリコンテンツの自身のDOIを記入する。学術雑誌論文の出版社記事のDOIはjpcoar:relation (関連情報) に記入する。JaLC DOIに登録する場合は、jpcoar:identifierRegistration (R登録、ID種別) に登録するDOIを"prefx/suffix"形式で記入する。datacite:identifierを記入する際には必ずIdentifierTypeを指定する。	<jpcoar:identifier identifierType="HDL">http://hdl.handle.net/2115/64495</jpcoar:identifier>		identifier		①全角 -> 半角		①要素がない。 ②IdentifierTypeが存在しない。 ③IdentifierTypeが語彙に存在しない。 ④URI形式チェック ⑤jpcoar:identifierRegistrationがあるとき、[prefx]/[suffix]が一致しない。 ⑥jpcoar:identifierRegistration属性がない場合も含む)			
19	Identifier Registration	ID登録	jpcoar:identifierRegistration		FALSE	MA	0-1	JaLC等へIDを登録する場合、記入する。IdentifierTypeには登録するサービス (DOIの場合にはRegistration Agency) を以下の統制語彙から選択して記入する。 - JaLC - Crossref - DataCite - PMID (現在不適用)	リポジトリコンテンツの自身のDOIをjpcoar:identifier (識別子) に記入する。"JaLC"または"Crossref"を選択した場合、Junii2スキーマのselfDOIに相当する。JaLCでDOIを登録する場合は、jpcoar:identifierRegistration (R登録) だけでなく、jpcoar:identifier (識別子) identifierType="DOI"にDOIをHTTP (URI) 形式で記入する。jpcoar:identifierRegistrationはJaLCとこのデータ連携のためのみに使用される。	<jpcoar:identifierRegistration identifierType="JaLC">10.18926/AMO/54599</jpcoar:identifierRegistration>	URLスキーム"info:doi/"、"doi:"は使用してはならない。 <jpcoar:identifierRegistration identifierType="JaLC">info:doi/10.1594/WDDC/CCSRNIES_SRES_B2</jpcoar:identifierRegistration> DOIのURL表記は使用してはならない。 <jpcoar:identifierRegistration identifierType="JaLC">https://doi.org/10.1594/WDDC/CCSRNIES_SRES_B2</jpcoar:identifierRegistration>	JaLC Crossref DataCite PMID (現在不適用)		①全角 -> 半角 ②先頭の"info:doi/"、"doi:"は削除する。	①IdentifierTypeが存在しない。 ②IdentifierTypeが語彙に存在しない。 ③IdentifierTypeが語彙別のフォーマットを満たしていない (語彙表参照) ④jpcoar:identifierRegistrationが存在するとき、同じ[prefx]/[suffix]を持つDOIが jpcoar:identifier@identifierType="DOI"として入力されていること。 (IdentifierType="PMID"のときを除く) ⑤ identifierType="JaLC/Crossref/DataCite"のとき、JaLC DOI付与チェック (別項)				

JPCOARスキーマ ver2.0 項目一覧													正規化		エラーチェック											
No	項目名	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	繰り返し回数	説明	注視点	推奨例	非推奨例	語彙	oai_dcへのマッピング	oai_dcへの変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング							
20	Relation	関連情報	jpcoar:relation			R	0-N	登録するコンテンツと関連するコンテンツ間の関連性を記入する。relationTypeには以下の制限条件から選択して記入する。該当する語彙がない場合はrelationTypeを記入しない。 - isSeries - isCitedBy - isVersionOf - hasVersion - isPartOf - hasPart - isReferencedBy - references - isFormatOf - hasFormat - isReplacedBy - replaces - isRequiredBy - requires - isSupplementTo - isSupplementedBy - isIdenticalTo - isDerivedFrom - isSourceOf	シリーズ名を有するコンテンツで、シリーズタイトルにリンクする場合は、relationType="isPartOf"を使用する。共通の特徴を有するデータセットシリーズに属するコンテンツで、データセットシリーズにリンクする場合は、relationType="inSeries"を用いる。著者最終版から出版者が付いたDOIにリンクする場合は、relationType="isVersionOf"を使用する。relationType="isCitedBy"および"Cites"は論文やデータの参考文献において直接的に引用される場合に使用し、relationType="isReferencedBy"および"references"は間接的な引用ではなく情報源として用いられる場合に使用する。	著者最終版の著者最終版から出版者へリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="isVersionOf"> <jpcoar:relatedIdentifier identifierType="DOI">https://doi.org/10.1371/journal.pone.0170224</jpcoar:relatedIdentifier></jpcoar:relation> 研究データから当該研究データを基にした成果論文へリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="isSupplementTo"> <jpcoar:relatedIdentifier identifierType="HDL">https://hdl.handle.net/1912/6236</jpcoar:relatedIdentifier></jpcoar:relation> 論文から情報となった研究データへリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="isSupplementedBy"> <jpcoar:relatedIdentifier identifierType="HDL">https://hdl.handle.net/1912/4965</jpcoar:relatedIdentifier></jpcoar:relation> デジタル化資料から原資料へリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="isFormatOf"> <jpcoar:relatedIdentifier identifierType="NCID">BC03765035</jpcoar:relatedIdentifier></jpcoar:relation> デジタル化資料から原資料へリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="hasFormat"> <jpcoar:relatedIdentifier identifierType="DOI">https://doi.org/10.20730/10034442</jpcoar:relatedIdentifier></jpcoar:relation> 共通の特徴を有するデータセットシリーズにリンクする場合 <jpcoar:relation relationType="inSeries"> <jpcoar:relatedIdentifier identifierType="URI">https://doi.dl.it.u-tokyo.ac.jp/portal/collection/kokubunken</jpcoar:relatedIdentifier></jpcoar:relation> <jpcoar:relatedTitle xml:lang="ja">総合図書館所蔵品再録 (国文デジタル化分) </jpcoar:relatedTitle></jpcoar:relation> リンク先のコンテンツに識別子が無い場合 <jpcoar:relation relationType="isPartOf"> <jpcoar:relatedTitle xml:lang="ja">バイリンガル育成を目指した中・高・大、日本人教員、外国人教員のチームティーチングによる支援</jpcoar:relatedTitle></jpcoar:relation>																
				relationType	FALSE	R	0-1																			
20.1	Related Identifier	関連識別子	jpcoar:relatedIdentifier			R	0-1	関連するコンテンツの識別子を記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する (例: https://doi.org/10.1594/WOCC/COSRIMES_SRES_B2 [DOI] )、identifierTypeには以下の制限条件から選択して記入する。 - ARK - arxiv - CRID - DOI - HDL - ICHUSHI - ISBN - GLOBAL - Local - PISSN - EISSN - ISSN (非推奨) - NAID (非推奨) - NCID - PMID - PURL - SCOPUS - URI - WOS	対象に識別子が存在する場合は記入が望ましい。jpcoar:relatedIdentifierを記入する場合は、必須。identifierType="NCID"には収録済みのNCIDを記入し、収録済みのNCIDがjpcoar:sourceIdentifier (収録物識別子) を使用する。identifierType="ISSN"を設けるが、原則使用しない。PISSNまたはEISSNの判別が困難な場合に選んで使用する。																	
				identifierType	FALSE	M	1																			
20.2	Related Title	関連名称	jpcoar:relatedTitle			R	0-N	関連するコンテンツのタイトルを記入する。対象に識別子が存在する場合はjpcoar:relatedIdentifier (関連識別子) に記入する。該当する識別子が存在しない場合には必ずjpcoar:relatedTitleのjpcoar:relatedTitleの出現回数は1回までとする。																		
21	Temporal	時間的範囲	dc:temporal			O	0-N	コンテンツの内容の時間的範囲を記入する。所定のスキーマに従って記入することが望ましい。	各言語コード<dc:temporal/>の出現回数に制限はなく、複数回繰り返して記入してよい。																	
22	Geo Location	位置情報	datacite:geoLocation			O	0-N	コンテンツを収集した、またはコンテンツの内容の空間的情報を記入する。																		
22.1	Geo Location Point	位置情報 (点)	datacite:geoLocationPoint			O	0-1	コンテンツが指す空間の一点を記入する。																		
22.1.1	Point Longitude	経度	datacite:pointLongitude			M	1	経度の値、10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationPointを使用する場合は必須。																	
22.1.2	Point Latitude	緯度	datacite:pointLatitude			M	1	緯度の値、10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationPointを使用する場合は必須。																	
22.2	Geo Location Box	位置情報 (空間)	datacite:geoLocationBox			O	0-1	コンテンツが指すボックス体の空間的情報を記入する。																		
22.2.1	West Bound Longitude	西部経度	datacite:westBoundLongitude			M	1	西部経度の値、10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。																	
22.2.2	East Bound Longitude	東部経度	datacite:eastBoundLongitude			M	1	東部経度の値、10進数で表す。範囲は-180~180で、正の値は東部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。																	
22.2.3	South Bound Latitude	南部緯度	datacite:southBoundLatitude			M	1	南部緯度の値、10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。																	
22.2.4	North Bound Latitude	北部緯度	datacite:northBoundLatitude			M	1	北部緯度の値、10進数で表す。範囲は-90~90で、正の値は北部を表す。	datacite:geoLocationBoxを使用する場合は必須。																	

JPCOARスキーマ ver2.0 項目一覧												正規化		エラーチェック									
No	項目名	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	繰り返し回数	説明	注視点	推奨例	非推奨例	語彙	oai_dcへのマッピング	oai_dcへの変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング				
22.3	Geo Location Place	位置情報 (自由記述)	datacite:geoLocationPlace		FALSE	O	0-N	コンテンツが属する地理上の地点の名称を記入する。		<datacite:geoLocationPlace>Disko Bay</datacite:geoLocationPlace>			coverage										
23	Funding Reference	助成情報	jpcoar:fundingReference		-	NA	0-N	コンテンツ作成の際に研究助成を受けた場合は、利用した助成金情報を記入する。		<jpcoar:fundingReference> <jpcoar:funderIdentifier funderIdentifierType="Crossref Funder"> https://doi.org/10.13039/501100000780 </jpcoar:funderIdentifier> <jpcoar:funderName xml:lang="en">European Commission</jpcoar:funderName> <jpcoar:awardNumber awardURL="http://cordis.europa.eu/project/cn/100663_en.html"> 204382 </jpcoar:awardNumber> <jpcoar:awardTitle xml:lang="en"> Institutionalizing global genetic-resource commons. Global Strategies for accessing and using essential public knowledge assets in the life science </jpcoar:awardTitle> </jpcoar:fundingReference>												①jpcoar:funderNameが存在しない。	
23.1	Funder Identifier	助成機関識別子	jpcoar:funderIdentifier		FALSE	NA	0-1	助成主体の永続的な識別子をHTTP UR形式で記入する。funderIdentifierTypeは総称語から選択して記入する。	Crossref Funder IDまたは資金配分機関コード (e-Rad_funder) の使用を推奨する。 Crossref Funder ID、e-Rad資金配分機関がない場合に限り、その他の識別子を記入する。	<jpcoar:funderIdentifier funderIdentifierType="Crossref Funder" SchemaURL="https://www.crossref.org/services/funder-registry/"> https://dx.doi.org/10.13039/501100002241</jpcoar:funderIdentifier>		Crossref Funder e-Rad_funder GRID (非推奨) ISNI ROR Other								①URL形式チェック。 ②funderIdentifierTypeが存在しない。 ③funderIdentifierTypeの語彙に存在しない。 ④語彙別のフォーマットを満たしていない。	①funderIdentifierType="GRID"が指定されている。		
			funderIdentifierType	FALSE	M	1	総称語彙 ・ Crossref Funder ・ e-Rad_funder ・ GRID ・ ISNI ・ ROR ・ Other																
			funderIdentifierTypeURI	FALSE	NA	0-1																	
23.2	Funder Name	助成機関名	jpcoar:funderName		TRUE	M	1-N	助成機関等、助成を行った主体の名称を記入する。	jpcoar:fundingReferenceを記入する場合は、必須。各言語コードのjpcoar:funderNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:funderName xml:lang="en">European Commission</jpcoar:funderName>											①xml:langが重複している。 ②xml:langが基盤に存在しない。 ③xml:lang属性のみ非登録になる。		
23.3	Funding Stream Identifier	プログラム情報識別子	jpcoar:fundingStreamIdentifier		FALSE	O	0-1	各資金配分機関内の助成カテゴリ (助成制度・事業等) の識別子を記入する。	Crossref Funder Registryは、組織 (上位) > 組織 (下位) > プログラム情報 > . . . のように階層化登録されているため、プログラム情報に該当する識別子を記入する。 (例) 文料番号: http://dx.doi.org/10.13039/501100001700 > JST: https://doi.org/10.13039/501100002241 > ムーンショット型研究開発制度 (JST): https://doi.org/10.13039/501100020963 (参考) 体系的番号 (https://www.nistep.go.jp/taikai) の「関コード」と「種別・事業の特定コード」を合わせたもの (例: 科学技術振興機構 (JST) のムーンショット型研究開発事業は、種別コードM)、種別・事業の特定コードMSを合わせた「MJMS」を入力する)	Crossref Funderの場合 <jpcoar:fundingStreamIdentifier fundingStreamIdentifierType="Crossref Funder"> https://doi.org/10.13039/501100020963 </jpcoar:fundingStreamIdentifier> 体系的番号におけるプログラム情報コードの場合 <jpcoar:fundingStreamIdentifier fundingStreamIdentifierType="JGN_fundingStream"> MJMS </jpcoar:fundingStreamIdentifier>		Crossref Funder: https://www.crossref.org/services/funder-registry/										①語彙に存在しない。	
			fundingStreamIdentifierURI	FALSE	O	0-1																	①URL形式チェック。
23.4	Funding Stream	プログラム情報	jpcoar:fundingStream		TRUE	O	0-N	各資金配分機関内の助成カテゴリ (助成制度・事業等) の名称を記入する。		<jpcoar:fundingStream xml:lang="ja">ムーンショット型研究開発事業</jpcoar:fundingStream>											①xml:langが基盤に存在しない。 ②xml:lang属性のみ非登録になる。		
23.5	Award Number	研究課題番号	jpcoar:awardNumber		FALSE	NA	0-1	研究課題番号を文字列で記入する。記述方法は助成団体による (例: JP15H02781 (科研費))。awardURLは、助成団体が提供している当該助成に関する詳細情報をHTTP UR形式で記入する。科研費の場合は、KAKENデータベースの該当するページのURLを記入する。		<jpcoar:awardNumber awardNumberType="JGN">JP15H02781</jpcoar:awardNumber>												①awardNumberType="JGN"の時、体系的課題番号 (Japan Grant Number) のフォーマットを満たさない (語彙別表参照)。	
			awardURL awardNumberType	FALSE FALSE	NA NA	0-1 0-1																	①URL形式チェック。 ①JGN - 体系的番号 (Japan Grant Number) ①全角 -> 半角 ①全角 -> 半角 ①語彙に合わせた大文字小文字の変換
23.6	Award Title	研究課題名	jpcoar:awardTitle		TRUE	NA	0-N	研究課題名を文字列で記入する。	各言語コードのjpcoar:awardTitleの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:awardTitle xml:lang="en"> Institutionalizing global genetic-resource commons. Global Strategies for accessing and using essential public knowledge assets in the life science </jpcoar:awardTitle>											①xml:langが重複している。 ②xml:langが基盤に存在しない。 ③xml:lang属性のみ非登録になる。		
24	Source Identifier	収録物識別子	jpcoar:sourceIdentifier		FALSE	NA	0-N	収録物に付与された識別子を記入する。記述方法は選択した識別子に依存する。IdentifierTypeには以下の総称語彙から選択して記入する。P-ISSN - E-ISSN - ISSN [非推奨] - NCID	ISSN、NCIDがある場合は必ず記入する。収録物以外のNCIDはjpcoar:relatedIdentifier (関連識別子) を使用する。Junit4互換用の語彙としてIdentifierTypeに"ISSN"を設けるが、原則使用しない。P-ISSNまたはE-ISSNの別が明確な場合に限って使用する。	<jpcoar:sourceIdentifier identifierType="P-ISSN">1234-5678</jpcoar:sourceIdentifier> <jpcoar:sourceIdentifier identifierType="NCID">AN12345678</jpcoar:sourceIdentifier>		P-ISSN E-ISSN (非推奨) NCID											①IdentifierTypeが存在しない。 ②IdentifierTypeの語彙に存在しない。 ③IdentifierTypeの語彙別のフォーマットを満たしていない (語彙別表参照)。
			identifierType	FALSE	M	1																	①IdentifierType=issnが指定されている。
25	Source Title	収録物名	jpcoar:sourceTitle		TRUE	NA	0-N	コンテンツの収録物のタイトルを記入する。	日本語種別名で和文、欧文コンテンツが存在する場合は、本文の言語に応じて種別名を表記することが望ましい。タイトルが複数ある場合は、要約を繰り返して記入する。ただし、各言語コードのtitleの出現回数は1回までとする。言語表記ごとの繰り返しをする場合は、優先度の高い言語表記の順に記入する。	<jpcoar:sourceTitle xml:lang="ja">看護総合科学研究会</jpcoar:sourceTitle> <jpcoar:sourceTitle xml:lang="en">Journal of Comprehensive Nursing Research</jpcoar:sourceTitle>												①xml:langが重複している。 ②xml:langが基盤に存在しない。 ③xml:lang属性のみ非登録になる。	
26	Volume Number	巻	jpcoar:volume		FALSE	MA	0-1	収録物の巻レベルを記入する。単位を表す語句 (「巻」、「vol」、「冊」、「冊」など) は記入しない。巻号と巻号の両方が存在する場合は、巻号を採用する。	号または巻号のみをもちつ場合は、巻レベルとし、jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字に変換できない場合は、そのまま記述する。	<jpcoar:volume>1</jpcoar:volume>												①1-32文字までのチェック。	
27	Issue Number	号	jpcoar:issue		FALSE	NA	0-1	収録物の号レベルを記入する。単位を表す語句 (「号」、「issue」など) は省略する。	号または巻号のみをもちつ場合は、巻レベルとし、jpcoar:volumeに記入する。アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。アラビア数字に変換できない場合は、そのまま記述する。号レベルより下位のレベルが存在する場合でも (例えば volume3、issue2、part1 等の場合)、その下位レベルについては記入しない。	<jpcoar:issue>1</jpcoar:issue>												①1-32文字までのチェック。	
28	Number of Pages	ページ数	jpcoar:numPages		FALSE	MA	0-1	コンテンツの総ページ数を記入する。		<jpcoar:numPages>12</jpcoar:numPages>												①1-100文字までのチェック。	
29	Page Start	開始ページ	jpcoar:pageStart		FALSE	NA	0-1	コンテンツの収録物における開始ページを記入する。開始ページと終ページが同じ場合は、jpcoar:pageEndとも同様の値を記入する。巻 (volume) の異なるページと、号 (issue) ごとのページの両方が存在する場合は、巻 (volume) の開始ページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:pageStart>1</jpcoar:pageStart>												①1-100文字までのチェック。	
30	Page End	終了ページ	jpcoar:pageEnd		FALSE	MA	0-1	コンテンツの収録物における終了ページを記入する。開始ページと終ページが同じ場合は、jpcoar:pageStartと同様の値を記入する。巻 (volume) の異なるページと、号 (issue) ごとのページの両方が存在する場合は、巻 (volume) の終了ページを記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:pageEnd>12</jpcoar:pageEnd>		identifier										①1-100文字までのチェック。	

JPCOARスキーマ ver2.0 項目一覧												正規化		エラーチェック						
No	項目名	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	繰り返し回数	説明	注重点	推奨例	非推奨例	語彙	oai_dcへのマッピング	oai_dcへの変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング	
31	Dissertation Number	学位授与番号	dcndi:dissertationNumber		FALSE	MA	0-1	学位授与番号を記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合必須。学術論文の場合は、学位記番号ではなく報告番号を記入する。	<dcndi:dissertationNumber>甲第5384号</dcndi:dissertationNumber>	科研費機関連号 (数字5桁) <[ 甲>A   乙>B   他>Z ]+>報告番号の形式 (jumi2 ver 3.0) は推奨しない。 <dcndi:dissertationNumber>15301A5384</dcndi:dissertationNumber> 科研費機関連号 (数字5桁) <[甲 乙 他]+>報告番号+報告番号の形式 (jumi2 ver 3.1) は推奨しない。 <dcndi:dissertationNumber>15301甲第5384号</dcndi:dissertationNumber>		description	xml:lang属性は切り替える。	①全角 -> 半角					
32	Degree Name	学位名	dcndi:degreeName		TRUE	MA	0-N	学位規則で定められている学位の種類と学位の分野を記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合必須。国際標準を基に、英語名称を合わせて記入することを推奨する。各言語コードのdcndi:degreeNameの出現回数は1回までとする。	<dcndi:degreeName xml:lang="en">Doctor of Philosophy in Letters</dcndi:degreeName> <dcndi:degreeName xml:lang="ja">博士 (文学)</dcndi:degreeName>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)	③言語コードの変換 (xml:langのみ)		③xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)		
33	Date Granted	学位授与年月日	dcndi:dateGranted		FALSE	MA	0-1	学位授与年月日を記入する。日付はISO-8601 で規定する次の3形式 (YYYY-MM-DD, YYYY-MM, YYYY) で記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合必須。	<dcndi:dateGranted>2016-03-25</dcndi:dateGranted>					①全角 -> 半角	①日付の正規化		①YYYY-MM-DD, YYYY-MM, YYYY形式であるかのチェック ②MM-DD の妥当性チェック。(周年含む)		
34	Degree Grantor	学位授与機関	jpcoar:degreeGrantor		-	MA	0-N	学位授与機関の情報を記入する。	共同大学院の場合は、学生の籍がある大学を最初に記入し、繰り返し記入する。	<jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">32653</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">32689</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学甲種田中大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor>	共同大学院をひとつのjpcoar:degreeGrantorに記入することは推奨しない。 <jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">32653</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:degreeGrantor> <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">32689</jpcoar:nameIdentifier> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">東京女子医科大学甲種田中大学</jpcoar:degreeGrantorName> </jpcoar:degreeGrantor>					①全角 -> 半角			①nameIdentifierSchemeが存在しない。 ②nameIdentifierSchemeの語彙に存在しない。 ③nameIdentifierSchemeが語彙別のフォーマットを満たしていない。(語彙別参照)	
34.1	Degree Grantor Name Identifier	学位授与機関別子	jpcoar:nameIdentifier		FALSE	MA	0-N	学位授与機関を一意に識別する科研費機関連号を記入する。jpcoar:nameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeには"kakenhi"を記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合必須。学位記番号と科研費機関連号の記入が必須。	<jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="kakenhi">15301</jpcoar:nameIdentifier>	e-Rad NRID ORCID ISNI VIAF AID kakenhi ISNI Ringgold GRID	description	xml:lang属性は切り替える。	①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)						
34.2	Degree Grantor Name	学位授与機関名	jpcoar:degreeGrantorName		TRUE	MA	0-N	学位授与機関の名称を記入する。学位授与機関名の言語情報はxml:langに記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合必須。略称ではなく、正式名称を記入する。各言語コードのjpcoar:degreeGrantorNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="ja">岡山大学</jpcoar:degreeGrantorName> <jpcoar:degreeGrantorName xml:lang="en">Okayama University</jpcoar:degreeGrantorName>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)			
35	Conference	会議記録	jpcoar:conference		-	R	0-N	会議情報を記入する。	学位規則改正 (2013年4月1日) 以降に授与された博士論文を登録する場合必須。略称ではなく、正式名称を記入する。各言語コードのjpcoar:degreeGrantorNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:conference> <jpcoar:conferenceName xml:lang="en">RDA Seventh Plenary Meeting</jpcoar:conferenceName> <jpcoar:conferenceSequence>7</jpcoar:conferenceSequence> <jpcoar:conferenceSponsor xml:lang="en">The Research Data Alliance</jpcoar:conferenceSponsor> <jpcoar:conferenceDate xml:lang="en" startDay="29" startMonth="02" startYear="2016" endDay="04" endMonth="03" endYear="2016">February 29th to March 4th, 2016</jpcoar:conferenceDate> <jpcoar:conferenceVenue xml:lang="en">Hitotsubashi Hall</jpcoar:conferenceVenue> <jpcoar:conferencePlace xml:lang="en">Tokyo</jpcoar:conferencePlace> <jpcoar:conferenceCountry>JPN</jpcoar:conferenceCountry> </jpcoar:conference>						①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)	③xml:lang が存在しない。	
35.1	Conference Name	会議名	jpcoar:conferenceName		TRUE	R	0-N	会議名を記入する。	各言語コードのjpcoar:conferenceNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:conferenceName xml:lang="en">RDA Seventh Plenary Meeting</jpcoar:conferenceName>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)	③xml:lang が存在しない。		
35.2	Conference Sequence	回次	jpcoar:conferenceSequence		FALSE	R	0-1	会議の回次を記入する。	アラビア数字以外の数字表記によるものは、アラビア数字に変換する。	<jpcoar:conferenceSequence>7</jpcoar:conferenceSequence>										
35.3	Conference Sponsor	主催機関	jpcoar:conferenceSponsor		TRUE	R	0-N	会議の主催する機関名を記入する。	会議の開催地jpcoar:conferenceVenueに記入する。各言語コードのjpcoar:conferenceSponsorの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:conferenceSponsor xml:lang="en">The Research Data Alliance</jpcoar:conferenceSponsor>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)	③xml:lang が存在しない。		
35.4	Conference Date	開催期間	jpcoar:conferenceDate		TRUE	R	0-1	会議の開催期間について、開始年月日および終了年月日を年 (YYYY)、月 (MM)、日 (DD) の形式で各属性に、表示用の開催期間を起て記入する。	会議の開催が1日のみの場合は、属性のstartDayとendDayに同一の日を記入する。	<jpcoar:conferenceDate xml:lang="en" startDay="29" startMonth="02" startYear="2016" endDay="04" endMonth="03" endYear="2016">February 29th to March 4th, 2016</jpcoar:conferenceDate>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる) ③属性がフォーマット (YYYY, MM, DD) を満たしていない			
35.5	Conference Venue	開催会場	jpcoar:conferenceVenue		TRUE	R	0-N	会議が開催された会場を記入する。	会議の主催機関jpcoar:conferenceSponsorに記入する。各言語コードのjpcoar:conferenceVenueの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:conferenceVenue xml:lang="en">Hitotsubashi Hall</jpcoar:conferenceVenue>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)			
35.6	Conference Place	開催地	jpcoar:conferencePlace		TRUE	R	0-N	会議の開催地を記入する。	会議の開催地jpcoar:conferenceCountryに記入する。各言語コードのjpcoar:conferencePlaceの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:conferencePlace xml:lang="en">Tokyo</jpcoar:conferencePlace>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが重複している。 ②xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)			
35.7	Conference Country	開催国	jpcoar:conferenceCountry		FALSE	R	0-1	会議の開催国を記入する。ISO 3166-1 alpha-3形式で記入する。	ISO 3166-1 alpha-3形式以外で記入しない。	<jpcoar:conferenceCountry>JPN</jpcoar:conferenceCountry>					①全角 -> 半角 ②英小文字 -> 英大文字		①ISO 3166-1 alpha-3形式になっていない。(語彙に存在しない)			
36	Edition	版	dcndi:edition		TRUE	O	0-N	主に原著資料の版に関する情報を記入する。	論文の「バージョン」情報についてはdatacite:version (出版のイテ)、データの「バージョン」情報についてはdatacite:version (バージョン情報) を使用する。	<dcndi:edition xml:lang="ja">改訂版</dcndi:edition> <dcndi:edition xml:lang="ja">改訂版</dcndi:edition> <dcndi:edition xml:lang="ja">改訂版</dcndi:edition>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)			
37	Volume Title	部編名	dcndi:volumeTitle		TRUE	O	0-N	多巻物の1巻目のタイトル(本タイトル)をdcndi:titleに記入した場合、各巻目のタイトルはここに収める。一つは巻次情報や部次は編に付与されるとき、その部又は編に付与される部編名をここに収める。部編名の一部に記号的修飾を記述することを許容する。各巻目のタイトル及びその他の関連する情報、又は逐次刊行物の部編名にヨミがある場合は、日本語のヨミは"Ja-Kana"または"Ja-Latin"を使用し、それ以外の場合は、ローマ字で記入する。また、ヨミを記入する場合はヨミと漢字にxml:lang="ja"にした場合を必ず記入する。	最大出現回数は定まず、一つの巻目番号が複数の情報を持つ場合は、部編名を繰り返して、それらを全て収める。	<dcndi:volumeTitle xml:lang="ja">近畿. ② 三巻. ③ 大巻. ④</dcndi:volumeTitle> <dcndi:volumeTitle xml:lang="ja-Kana">キョウノミ. ② ミエ. ③ ミエ. ④ オオサカ ヒョウゴ</dcndi:volumeTitle> <dcndi:volumeTitle>					①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②語彙に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	①言語コードの変換 (xml:langのみ)	①xml:langが語彙に存在しない (xml:lang属性のみ非登録になる)			

JPCOARスキーマ ver2.0 項目一覧

											正規化				エラーチェック							
No	項目名	項目名 (日本語)	要素名	属性	言語属性 xml:lang	記入レベル	検証回数	説明	注視点	推奨例	非推奨例	言語	oai_dcへのマッピング	oai_dcへの変換時対応	正規化msgなし	正規化msgあり	レコードエラー	項目エラー	ワーニング			
38	Original Language	原文の言語	dcndi:originalLanguage		FALSE	O	0-N	言語名を記入しない。国コードを記入しない。優先度の高い言語の順に記入する。翻訳・編集等が再翻訳・再編集等である場合、直接の翻訳対象となった原文の言語を記入する。コンテンツ本文が翻訳・編集等である場合、その原文で用いられている主な言語を記入する。ISO-639-3 言語コードで記入する。ISO-639-3 のマクロランゲージの使用は任意とする。	コンテンツ本文の原文が英語 <dcndi:originalLanguage>eng</dcndi:originalLanguage> コンテンツ本文の原文が日本語 <dcndi:originalLanguage>jpn</dcndi:originalLanguage> 例：以下の例、Cがコンテンツ本文とすると、Cの原文の言語はAの言語である英語 (eng) とする。 C.複製資料 (自を複製) : 日本語 (jpn) B.複製の対象となった資料 (Aを翻訳) : 日本語 (jpn) A.翻訳・編集等に対する原文 : 英語 (eng)	ISO 639-3は推奨しない。 <dcndi:originalLanguage>ja</dcndi:originalLanguage> 1要素に複数の言語を記入しない。 <dcndi:originalLanguage>engjpn</dcndi:originalLanguage> 大文字/全角文字を使用しない。 <dcndi:originalLanguage>JPN</dcndi:originalLanguage> <dcndi:originalLanguage>e n g</dcndi:originalLanguage> 言語名を記入しない。 <dc:language>jpn</dc:language> <dc:language>eng</dc:language> <dcndi:originalLanguage>eng</dcndi:originalLanguage> <dcndi:originalLanguage>en_US</dcndi:originalLanguage>								①全角 -> 半角 ②長大文字 -> 英小文字	①言語コードの変換			①言語が存在しない。
39	Extent	大きさ	dcterms:extent		TRUE	O	0-N	デジタル化資料のメタデータ記述には、原資料の大きさや個別ファイルの容量の単位が存在する可能性がある。個別ファイルのサイズについてサイズ (jpcoar:extent) に記入する。物理的な記録形式については物理的形態 (jpcoar:format) に記入する。付属資料を記載する際は「本体の記述△+付属資料の記述」とする。	図表ありの場合 <dcterms:extent xml:lang="ja">図表△△10cm</dcterms:extent> 1枚もの資料、縦長の場合 <dcterms:extent xml:lang="ja">1枚△△92×172cm</dcterms:extent> 付属資料(CD-ROM)ありの場合 <dcterms:extent xml:lang="ja">22cm△+△CD-ROM1 枚 (12cm) </dcterms:extent>												①xml:langが言語に存在しない。 ②xml:langに合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)	
40	Physical Format	物理的形態	jpcoar:format		TRUE	O	0-N	最大出現回数は必ず、一つの資料が複数の情報を持つ場合、それら全て収める。コンテンツの大きさや付属資料等は、大きさ (dcterms:extent) を使用する。コンテンツのファイル形式はjpcoar:mimeType (ファイル形式) を使用する。	<dcterms:format>折本</dcterms:format> <dcterms:format>書籍</dcterms:format> <dcterms:format>冊子</dcterms:format>										①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②言語に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)			
41	Holding Agent	所属機関	jpcoar:holdingAgent		-	O	0-1	当該情報資源または原本を保有する所属機関を記入する。		<jpcoar:holdingAgent> <jpcoar:holdingAgentNameIdentifier nameIdentifierScheme="ROR">https://ror.org/057zh3y96</jpcoar:holdingAgentNameIdentifier> <jpcoar:holdingAgentName xml:lang="en">The University of Tokyo</jpcoar:holdingAgentName> </jpcoar:holdingAgent>												
41.1	Holding Agent Name Identifier	所属機関識別子	jpcoar:holdingAgentNameIdentifier		FALSE	O	0-1	所属機関を一意に識別するIDを記入する。記述方法は選択したスキーマに依存する (例: 000000012192178X (ISNI) https://ror.org/057zh3y96 (ROR) )。nameIdentifierSchemeにはIDを識別するスキーマを以下2桁の識別子から選択して記入する。 - kakenhi (非推奨) - ISNI - Ringgold - GRID (非推奨) - ROR - FAND - ISIL - MARC - OCLC。nameIdentifierURIにはIDの値をHTTP URI形式 (例: https://isni.org/isni/0000000121691048 (ISNI) https://ror.org/057zh3y96 (ROR) ) で記入する。URIを持たない場合は、nameIdentifierURIは指定しない。	jpcoar:holdingAgentNameIdentifierの値は当該語等の情報を付けず、IDのみを記入する。jpcoar:holdingAgentNameIdentifierを記入する場合、必ずnameIdentifierSchemeにスキーマ名を指定する。	<jpcoar:holdingAgentNameIdentifier nameIdentifierScheme="ROR">https://ror.org/057zh3y96</jpcoar:holdingAgentNameIdentifier>										①nameIdentifierSchemeが存在しない。 ②nameIdentifierSchemeの語彙に存在しない。 ③nameIdentifierSchemeが語彙別のフォーマットを満たしていない。 (語彙別表参照)		
			nameIdentifierScheme		FALSE	M	1				<jpcoar:holdingAgentNameIdentifier nameIdentifierScheme="ROR">https://ror.org/057zh3y96</jpcoar:holdingAgentNameIdentifier>									①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換		①nameIdentifierScheme="kakenhi GRID"が指定されている。
			nameIdentifierURI		FALSE	O	0-1															①URI形式チェック。 ②語彙に対応したURIになっているかのチェック。 (語彙別表参照)
41.2	Holding Agent Name	所属機関名	jpcoar:holdingAgentName		TRUE	O	0-N	略称ではなく、正式名称を記入する。記入は機関名までとし、部門名など下位情報の情報は記入しない。所属機関名が複数言語の場合は、本文言語と同じ言語の所属機関名を最初に記入し、続いて別言語の所属機関名を繰り返して記入する。各言語コードのjpcoar:holdingAgentNameの出現回数は1回までとする。	<jpcoar:holdingAgentName xml:lang="en">The University of Tokyo</jpcoar:holdingAgentName>											①全角 -> 半角 (xml:langのみ) ②言語に合わせた大文字小文字の変換 (xml:langのみ)		
42	Dataset Series	データセットシリーズ	jpcoar:datasetSeries		FALSE	O	0-1	共通の特徴を有するデータセットの集合体である場合にTrueを設定する。データセットシリーズに属するアイテムからデータセットシリーズにリンクする場合はjpcoar:relation (関連情報) のrelationType="inSeries"を用いる。データセットシリーズからデータセットシリーズに属するアイテムにリンクする場合はjpcoar:relation (関連情報) のrelationType="hasPart"を用いる。	データセットとはデータの集合体を意味するが、デジタルアーカイブ等で見られる単一のデータについてもデータセットとみなし、その共通の特徴を有する集合体を表現するものとしてデータセットシリーズを使用できる。	<jpcoar:datasetSeries>True</jpcoar:datasetSeries>	True False									①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換		
43	File	ファイル情報	jpcoar:file		-	MA	0-N	コンテンツ本体に関する情報。		<jpcoar:file> <jpcoar:URI objectType="fulltext" label="70_5_331.pdf">http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/jpcoar-files/public/5/54590/20161108092537681027/70_5_331.pdf </jpcoar:URI> <jpcoar:mimeType>application/pdf</jpcoar:mimeType> <jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent> <jpcoar:extent>15 pages</jpcoar:extent> <date:date dateType="Issued">2015-10-01</date:date> </jpcoar:file> <jpcoar:file> <jpcoar:URI objectType="other" label="supplemental data">http://xxx.xxx.xxx.xxx/researchdata.zip</jpcoar:URI> <jpcoar:mimeType>application/zip</jpcoar:mimeType> <jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent> <date:date dateType="Created">2016-01-01</date:date> <date:date dateType="version">1.2</date:date> </jpcoar:file>								identifier	①全角 -> 半角			
43.1	URI	本文URL	objectType		FALSE	MA	0-1	コンテンツ本体ファイルのURIを記入する。objectTypeには以下の統制語彙から選択して記入する。 - abstract - dataset - summary - fulltext - software - thumbnail - other labelには、ファイルの内容や複製等を端的に記入する。	objectTypeはURIがある場合は必須。増し論文の場合、要約はsummary、要約はabstractを使用する。論文に付随する補足データ等はdatasetを使用する。	<jpcoar:URI objectType="fulltext" label="70_5_331.pdf">http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/jpcoar-files/public/5/54590/20161108092537681027/70_5_331.pdf </jpcoar:URI> <jpcoar:URI objectType="dataset" label="supplemental data">http://xxx.xxx.xxx.xxx/researchdata.zip</jpcoar:URI>											①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換	
			label		FALSE	O	0-1															
43.2	File Format	ファイルフォーマット	jpcoar:mimeType		FALSE	R	0-1	コンテンツのファイル形式を記入する。IANAに登録されているMIMEメディアタイプから選択することも推奨する。	コンテンツの種類はdc:type (資源タイプ) を使用する。コンテンツの分類はjpcoar:extent (サイズ) を使用する。	<jpcoar:mimeType>application/pdf</jpcoar:mimeType> <jpcoar:mimeType>application/zip</jpcoar:mimeType>										MIMEメディアタイプ以外の形式で記入してはならない。 <jpcoar:mimeType>pdf</jpcoar:mimeType>	format	①全角 -> 半角
43.3	Size	サイズ	jpcoar:extent		FALSE	O	0-N	ファイルサイズ、分量等の情報を記入する。自由記述。値は数字または数字を半角で記入する。	論文の開始ページはjpcoar:pageStart (開始ページ)、終了ページはjpcoar:pageEnd (終了ページ) を利用する。	<jpcoar:extent>3MB</jpcoar:extent>												
43.4	Date	日付	date:date		FALSE	MA	0-N	コンテンツに関連する日付を記入する。日付はW3C Date and Time Formats で規定する形式 (YYYY, YYYY-MM, YYYY-MM-DD, YYYY-MM-DDThh:mm:ssTZD, YYYY-MM-DDThh:mm:ssTZD, YYYY-MM-DDThh:mm:ssSTZD) で記入し、日付の開始時刻はISO8601で規定する形式で記入する。dateTypeは以下の統制語彙から選択して必ず記入する。 - Accepted - Available - Collected - Copyrighted - Created - Issued - Submitted - Updated - Valid	日付は日付の範囲がある場合、dateType="Available"を指定し、利用開始日を記入する。	<date:date dateType="Issued">2015-10-01</date:date> <date:date dateType="Available">2016-01-01</date:date> <date:date dateType="Issued">19- </date:date>											①MIME Typeの形式チェック (英数字、"-", ".", "+", "=", "_", "のみのみ。先頭と末尾以外に1つ以上の". ) ②dateTypeの語彙に存在しない。 ③W3C Date and Time Formats, RIMS-ISO8601で規定される形式であるかのチェック。 ④dateType="Accepted" (開始時刻)	
			date:type		FALSE	M	1														①全角 -> 半角 ②語彙に合わせた大文字小文字の変換	
43.5	Version	バージョン情報	date:version		FALSE	O	0-1	データのバージョン情報。コンテンツの更新に伴うバージョン番号を記入する。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータコードを作成する。その他にはjpcoar:relation (関連情報) に紐づいたバージョンとの関係性を記述する。コンテンツ全体のバージョン情報についてはdate:version (バージョン情報) またはdate:version (出版タイプ) を使用する。	データのバージョン情報。バージョンの変更がある場合は、記入が望ましい。メジャーバージョン変更の際には新しいコンテンツとして扱い、別途メタデータコードを作成する。その他にはjpcoar:relation (関連情報) に紐づいたバージョンとの関係性を記述する。コンテンツ全体のバージョン情報についてはdate:version (バージョン情報) またはdate:version (出版タイプ) を使用する。	<date:version>1.2</date:version>											①と②のいずれかを満たさないものはエラーになる。 ③[0-9]+-[0-9]+の形式 (英数字1桁0桁) ④[0-9]+の形式 (英数字のみ)	

